

## I 緩和ケアチーム依頼件数（平成26年度4月～7月依頼総件数25件）

①疼痛緩和②疼痛以外の症状③精神症状④家族ケア⑤その他

平成26年 6月新規依頼件数：4件

No.	依頼日	訪問回数	診療科	患者背景	病名	転帰
228	6月9日～6月12日	1	7A消化器科	60代男性	膵臓がん①	退院
229	6月11日～6月29日	3	5B婦人科	40代女性	子宮体がん①	死亡
230	6月11日～継続中	3	婦人科外来	50代女性	卵巣がん再発①	
231	6月30日～継続中	6	腎、血液内科	40代女性	急性骨髄性白血病③	

No.229のケースは外来緩和ケアとして対応中。

平成26年 7月新規依頼件数：7件

No.	依頼日	訪問回数	診療科	患者背景	病名	転帰
232	7月9日～7月11日	2	7A消化器科	50代男性	胆管細胞がん①	退院
233	7月10日～継続中	3	7A消化器科	70代男性	HCC術後再発①	
234	7月14日～継続中	4	6B呼吸器科	60代男性	肺がん、脳転移、右そけいリンパ節①②	
235	7月15日～継続中	3	7A消化器科	70代男性	膵臓がん、膀胱がん①③	
236	7月22日～継続中	2	7A泌尿器科	70代男性	前立腺がん、多発性骨転移①②	
237	7月28日～継続中	1	6B呼吸器科	70代女性	胸線がん②	
238	7月31日～継続中	1	7A消化器科	80代男性	肝がん①②③④	

## II 緩和ケアに関する相談記録（がん相談支援センター）

7月31日現在

平成26年6月依頼件数：4件、7月依頼件数：8件→3件が緩和ケアチーム依頼へ

### お知らせ

#### ①6月からの緩和ケア関連研修への参加状況

- ・7/3(木)平成26年度第1回緩和ケア勉強会「緩和ケア(概論)」講師：江戸先生  
参加者65名 アンケートからは、20代「改めて患者や家族の気持ちを考えた」の自由意見があり、40代では自分や家族の問題として捉える人も多くいました。今後も病院全体で、緩和ケアへの関心を高めていきたいと考えています。
- ・7/12(土)平成26年度Akita地域緩和ケア勉強会 第2回「消化器症状ーちょっとしたコツ」  
全体で37名の参加、そのうち当院からの参加はリハビリ3名、看護師2名でした。
- ・7/29(火)平成26年度第2回緩和ケア勉強会「がん患者さんのスクリーニング STAS-Jを中心に」  
講師：秋田大学医学部付属病院緩和ケアセンター長、安藤秀明先生 参加者79人(医師4名含む)  
多数の参加ありがとうございました。STAS-Jはすでに電子カルテにアップされていますので、活用して下さい。  
文書作成→緩和ケア→STAS-Jと進むと入力画面になります。

②院内緩和ケア勉強会  
第3回 9/25 17時15分～  
「がん性疼痛緩和と  
アセスメント」  
講師 江戸先生



③今年度の能代山本緩和ケア研修会  
会場：山本組合総合病院  
セッションA 10/26(日)  
セッションB 11/9(日)

皆様の参加を  
お待ちしております

